

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

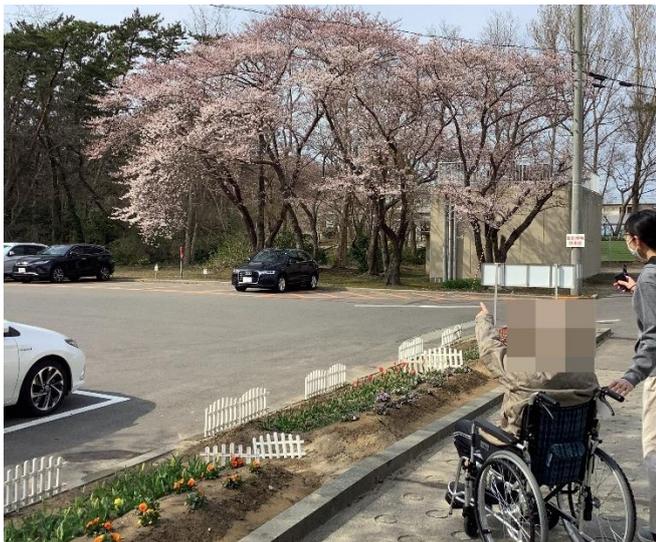
5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

2階 介護 佐藤 友美

今年は雪が少なく気温の高い日が続き、草花の芽吹きは例年より早く訪れました。4月に入り間もなく、病院敷地内の桜は咲き始め、数日のうちに満開を迎えました。

天気の良い日に合間を見て、利用者の方と一緒に敷地内を散策し春の訪れを感じていただきました。まだまだ、風は肌寒くすぐに室内に戻られる方もいらっしゃいましたが、満開の桜や花壇に咲く色とりどりのチューリップなどを見て「きれいだな」と、とても感激されているようでした。



3階 介護 猪股 綾子

4月27日のレクリエーションで、調理活動を行い、プリンアラモードを利用者の方々と一緒に作りました。

バナナや桃の缶詰を利用者の方々に切っていただき、生クリームと一緒にプリンの上にトッピングしました。見た目もきれいに出来上がり、おやつ時間に3階利用者全員で頂き、「美味しい」ととても好評でした。



3階 看護 伊藤 友春

新型コロナウイルスが5類に変更となり、コロナ禍以前の生活を取り戻そうと経済を含め人の動きが活発になっています。しかしながら感染者数は徐々に増えクラスターも発生しており、医療や福祉の分野は、コロナ禍以前の生活はまだに難しいようです。

朝夕の寒暖差が厳しい日もあり体調を崩しやすい時期でもあります。引き続き感染対策を行いながら、利用者皆様が元気に療養生活を送っていただけるよう支援していきたく思います。

相談室 佐々木 智広

天気の良い日は気温が上がり、暖かな日が増えてきました。

当施設では、利用者の皆様が毎日の生活をより快適に過ごせるよう、定期的な衣類の入れ替えをお願いしております。入れ替えた衣類やキャビネットに入りきらない物を一旦お返しすることがありますので、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力を宜しく願います。



【にかほ市の利用者ご家族の皆様へ】

にかほ市では新型コロナワクチン接種券の郵送が始まっております。

お手元にワクチンの接種券が届かれましたら、「しょうわ」窓口までご持参いただくか、ご郵送いただくよう宜しくお願い致します。

お手数をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。



【面会についてのお知らせ】

新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染防止の為、面会を中止させていただいておりましたが、新型コロナウイルスの5類変更に伴い、5月8日より、マスク着用と手指消毒のうえ1階での面会が可能となりました。

※ただし小学生以下（小学生を含む）や体調不良の方（下痢、風邪症状のある方や37.5℃以上の方）は、引き続き面会を御遠慮いただいております。

なお面会は短時間（大旨10分程度）でお願い致します。

ご家族の皆様には長期間に渡り、ご協力いただきありがとうございました。

なお感染者数の増加などに伴い、再度面会を制限させていただく場合がございますので、ご了承ください。